

HEART NEWS

2019年5月1日発行

Vol. 37

大阪市立総合医療センター循環器センター

<http://cardiovasc-ocgh.sakura.ne.jp>



新しい元号が「令和」となり、最初のハートニュースの発行です。

心臓血管外科部長の佐々木康之先生が3月末で異動され、大阪市立大学より村上貴志先生が心臓血管外科部長として着任され、張り切っておられます。

循環器内科、心臓血管外科とも新しい若手レジデントも加わり、これまで以上に活気のある循環器センターとなりますので、今年度もご支援よろしくお願ひします。



大阪市立総合医療センター 循環器センター長

循環器内科部長

成子 隆彦

循環器内科のご紹介

循環器内科は、循環器センター直通電話（ハートライン）、循環器センター広報誌（ハートニュース）、循環器センターHP、ハートカンファレンス等の地域連携研究会を通じ地域医療機関との連携に努めております。さらに今年度は以下の分野を重点的に取り組みたいと思います。

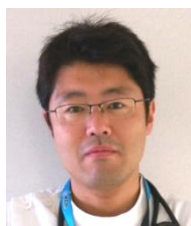
1. 弁膜症に対するカテーテル治療：大動脈弁狭窄に対し、経カテーテル的大動脈弁置換術(TAVI)を2016年4月から開始し、2019年3月末までに153例を大きな合併症なく施行しています。本年度は、僧帽弁閉鎖不全症に対しての経皮的僧帽弁クリップ術 (Mitral Clip) の開始を予定しています。
2. 閉塞性肥大型心筋症のカテーテル治療：閉塞性肥大型心筋症では、肥大大心筋を栄養している中隔枝にバルーンカテーテルを通して選択的に高濃度エタノールを注入、心筋に凝固壊死を起こすことで左室流出路狭窄を解除し、圧較差が改善する経皮的な中隔心筋焼灼術 (PTSMA) を2018年から開始し良好な成績を収めています。
3. 末梢動脈疾患の包括的治療：末梢動脈疾患、特に重症下肢虚血は糖尿病や透析患者に多く、今後、疾患の増加が予想されます。当院の総合病院としての機能を生かし糖尿病内科、腎臓高血圧内科、総合診療科、皮膚科、形成外科、整形外科と連携して治療に努めてまいります。
4. 不整脈治療の充実：アブレーションに関しては、心房細動症例が増加しております。2015年11月よりクライオアブレーションを導入し、4年が経過しましたが、成績は単回治療で80%以上と良好です。デバイス治療に関しは、リードレスペースメーカーや皮下植込み型除細動器の導入、また心室ペーシングによる心機能低下症例の軽減を目指し、房室ブロック症例にはHis束ペーシングを積極的に行って行きたいと思っております。
5. 心不全パスの充実：超高齢化に伴い、近年増加している心不全患者の再入院を、減らすことを目的として、定期的に開催しています「大阪心不全地域医療連携の会」を通じて、心不全患者の管理を、医療機関から地域全体で切れ目のない治療体制を本年度も発展させて行きたいと思っております。



副部長
阿部 幸雄



副部長
松村 嘉起



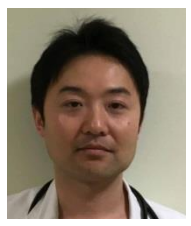
副部長
松本 亮



医長
占野 賢司



医長
仲川 将志



医長
齋藤 聡男



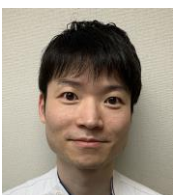
医長
林 雄介



レジデント
加川 俊介



レジデント
中達 賢一



レジデント
藤澤 直輝



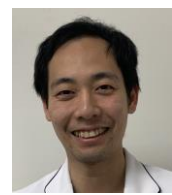
レジデント
野村 菜々香



専攻医
加島 裕美



専攻医
豊田 なつみ



専攻医
坂本 優樹

循環器内科外来担当医のご案内

	月	火	水	木	金
午前	阿部	松村	占野	仲川	成子
午後	阿部	松村		仲川	成子
	占野 (ペースメーカ)				林

地域初診外来

	月	火	水	木	金
午前	成子	齋藤	阿部	成子	松本
					林 (不整脈)
午後		齋藤 (末梢動脈)	占野 (不整脈)		松本 (TAVI)

心臓血管外科のご紹介

4月1日より心臓血管外科部長を拝命した村上貴志です。

従来通り心臓血管外科は循環器センター直通電話（ハートライン）を通じて、24時間対応可能な診療体制をとっております。

また、ハイブリッド手術室を完備した【大動脈センター】として、急性大動脈症候群（急性大動脈解離、胸部・腹部大動脈瘤破裂）に対する緊急手術、緊急ステントグラフトにも対応可能です。

大動脈弁狭窄症に対しては、経カテーテル的大動脈弁植え込み術（TAVI）を行っています。



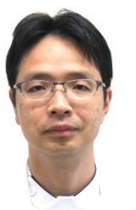
部長 村上貴志

さらに今年度は以下の項目にも取り組んでいきたいと思っております。

- 1) 私が前任地で行ってきた内視鏡下心臓手術やロボット支援下手術など、低侵襲な心臓手術を積極的に行っていきます。
- 2) 手術が不可能と判断された大動脈瘤の患者様にも、ステントグラフトを応用した治療導入して、治療の機会を提供します。
- 3) 冠動脈疾患にも、ロボット支援下内胸動脈剥離を行い、低侵襲な血行再建を検討します。
- 4) 身近な疾患としては、下肢静脈瘤の治療を行います。また足の皮膚潰瘍（下肢虚血・静脈鬱滞性皮膚潰瘍など）に対する治療や、リンパ浮腫や動静脈奇形による下肢の腫脹に対する治療を行います。



副部長
青山 孝信



副部長
阪口 正則



医長
尾藤 康行



レジデント
西矢 健太



レジデント
因野 剛紀



レジデント
新田目淳孝

心臓血管外科外来担当医のご案内

	月	火	水	木	金
午前	青山	村上	阪口	青山	尾藤
午後	青山	村上	阪口	青山	尾藤

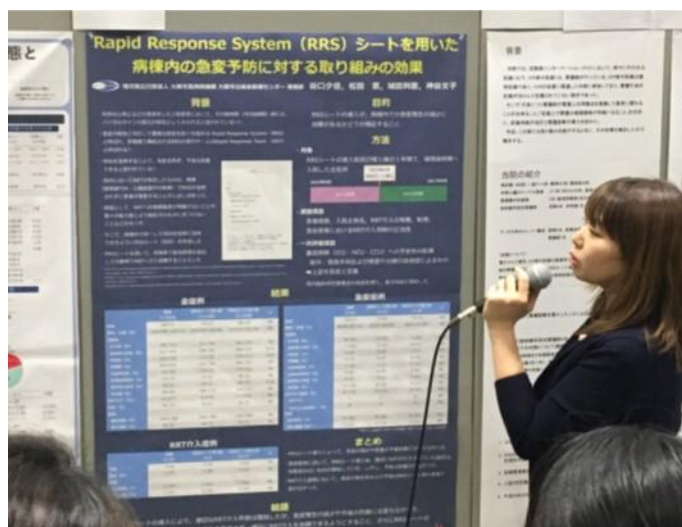
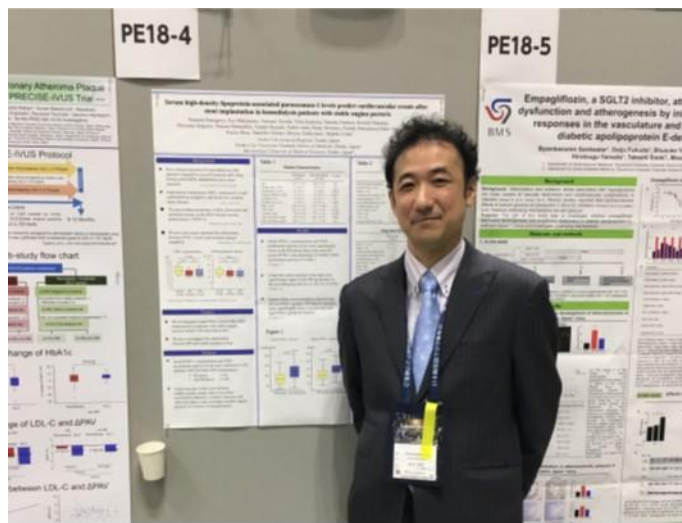
診察予約（地域医療連携室）

TEL:06-6929-3643 FAX:06-6929-0886

平日 8:45～20:00

今号の循環器日記

我々循環器センターでは、臨床・教育・研究のいずれもが欠けることのないように力を入れております。国内学会をはじめ国際学会でも発表を行ったり、教育プログラムの運営を行ったりしています。今回は2019年3月29日から31日まで横浜にて開催された日本循環器学会総会において、加川医師、中川医師、阿部医師のみならず、すみれ11病棟の谷口看護師も研究発表をしまりました。炎症・動脈硬化から、弁膜症、院内急変予防まで、多彩な発表内容でした。研究成果を院外に発信して広い意味で医療に貢献することができるように努力しております。しかし、院外で学んだことを持ち帰って患者さんや地域医療のお役に立つことが最大の目標です。今後ともご支援をお願い申し上げます。



当院循環器内科、心臓血管外科は近隣の先生方からの循環器救急疾患をさらに迅速に受けられることができるようにするため、循環器センター直通電話（ハートライン）を設置しております。

ハートライン（循環器センター直通電話）

06-7662-7979

その他の場合は、御面倒ですが、

06-6929-1221（病院代表）から呼び出して下さい。